

———— 2007/1/4 ————

◀「産業保健おおいた」メルマガ版(HTML) ▶

第 25 号

INDEX

- ◆ 新年のご挨拶
- ◆ TOPICS
平成17年人口動態統計(確定数)の概況について
- ◆ 今月の Key Word【管理職の自覚】
- ◆ 労働衛生事例
 - ・特定化学物質による中毒等
 - ・一酸化炭素等による中毒等
- ◆ 新着情報
新着雑誌のご案内
- ◆ 研修・セミナーのご案内(H19年1月・2月)

◆新年のご挨拶

.....

明けましておめでとうございます

旧年中は当推進センターの事業活動にご協力をいただきまして、誠にありがとうございました。
皆様の職場における産業保健活動をサポートすべく一層の努力を続けてまいりますので、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

◆TOPICS

.....

平成17年人口動態統計(確定数)の概況について

平成17年の人口動態統計については、11月30日に厚生労働省が全国の概況を公表したが、大分県の概況について取りまとめた。

.....中略.....

調査項目(10項目)を前年対比で見ると、出生数、自然増加数、乳児死亡数、新生児死亡数、死産数、周産期死亡数、婚姻件数及び離婚件数の8項目で、その数値が減少(下降)し、死亡数のみ増加した。

合計特殊出生率は同率だった。...(後略)

<http://www.pref.oita.jp/12000/toukei/17doutai.htm> (大分県ホームページより)

◆今月の Key Word【管理職の自覚】

.....

うつ病などの精神疾患等による労災補償件数はここ数年増加しており、2005年度の請求件数は656件と過去最高になった。請求件数・認定件数ともに最も多い年代は30歳代だ。(図1…省略…)

(財)社会経済生産性本部メンタル・ヘルス研究所が02年から行っている上場企業へのアンケート調査によると、心の病が増えていると回答する企業は年々増加、とくに30歳代が突出しており、増加も顕著になっている。

(図2…省略…)

……………中略……………

前述の調査によると、心の病になる原因と思われることの第1位は「職場の人間関係」。次いで「仕事の問題」「本人の問題」となっている。また、心の病の増加に深く関連していると考えられる職場の変化は、「職場でのコミュニケーション機会の減少」「職場での助け合いの減少」「個人で仕事をする機会の増加」があげられている。

こうしたなかで今、職場に何が必要なのか。管理職のマネジメントだと、今井さんは指摘する。「職場のコミュニケーションが減ると人間関係が悪くなる、ではなくて、仕事ができなくなるんです。仕事をうまく回していくにはどうしたらよいかを、部下の仕事の進捗をみて日々考えるのが管理職の役割。今のように個人で仕事をするが増えるなかでは、なおさら細かなマネジメントが必要になる。ところが、成果主義になった途端に、管理職は部下に『これやれ、あれやれ』と言うだけで、できなければ『おまへのせいだ』となる。これでは何も言えません。進捗を把握するのは、『この仕事は私が全面的に責任を負っている。最終責任は私がとる。だから状況を教えて下さい。』というスタンスなんです。管理職の自覚が変われば職場は変わります」

株式会社 法研 「へるすあつぷ 21」 2006 No266 12より抜粋

◆ 労働衛生事例

労働衛生事例(2例—平成17年—)

《例1》特定化学物質による中毒等

・塩化水素

【業種】

清掃・と畜業

【発生日】

1月

【被災者数】

中毒 1名

【発生状況】

被災者は、銭湯の浴槽清掃作業を行っていたが、汚れを取るために使用する塩酸含有液を保管容器から補充していたところ、誤って当該溶液をあふれ出させてしまったため、シャワーで当該溶液を洗い流そうとして塩化水素蒸気を吸入した。当該作業時において、被災者は呼吸用保護具を着用していなかった。

【発生原因等】

- ・安全衛生教育不十分
- ・呼吸用保護具未着用
- ・作業主任者未選任

《例 2》一酸化炭素等による中毒等

・一酸化炭素

【業種】

鉄鋼業

【発生月】

1 月

【被災者数】

中毒 1 名

【発生状況】

製鋼工場内の真空排気設備のダクト内の清掃を行おうとして被災者がダクト内に入ったところ、一酸化炭素を吸入した。作業前にダクト内の空気の置換が行われたが、ダクト深部における一酸化炭素の置換が十分でなかった。

【発生原因等】

- ・換気不十分
- ・一酸化炭素濃度測定未実施
- ・安全衛生教育不十分

◆新着情報

☆☆ 新着雑誌 ☆☆☆

■産業保健おおいた 2007 新年号

大分産業保健推進センターが発行しております「産業保健おおいた」の最新号ができました。センターにて無料で配布しておりますので、是非ご覧ください！

[内容紹介(1部)]

- ・事業場だより「当社の安全衛生活動と健康増進活動」
大分キヤノン(株)本社安岐事業所
総務部安全衛生課長 田中 寛美
- ・相談員の窓「新しい健康診断 ～健康診断から人間ドックへ～」
産業保健(基幹)相談員 明石 光伸

etc.

◆研修・セミナーのご案内(1月・2月)

■衛生管理者等研修

時間:14:00~16:00

会場:大分産業保健推進センター会議室

▼1月11日(木)

新しい健康診断について 明石 光伸(基幹相談員)

▼1月23日(火)

自殺発生後の対応の実際 渡嘉敷 新典(特別相談員)

▽2月7日(水)

メンタルヘルス職場における心の健康づくり―事例をまじえて― 影山 隆之(特別相談員)

▽2月16日(金)

惨事ストレスと対応の実際 渡嘉敷 新典(特別相談員)

■産業医研修

時間:18:30~20:30

▼1月17日(水)

会場:大分県消費生活・男女共同参画プラザ「アイネス」2階 大会議室

メタボリックシンドロームとその対策 細川 隆文(基幹相談員)

☆基礎/後期2 生涯/専門2

▼1月29日(月)

会場:大分県総合社会福祉会館 3階 中研修室

過重労働者への面接指導の手順と進め方―改正法・メンタルヘルス対策―

三角 順一(大分産業保健推進センター所長)

☆基礎/後期2 生涯/専門2

▽2月9日(金)

会場:大分産業保健推進センター 会議室

健康診断を生かすために―事後措置と就業制限― 谷口 邦子(基幹相談員)

☆基礎/後期2 生涯/専門2

▽2月22日(木)

会場:大分産業保健推進センター 会議室

新しい健康診断について 明石 光伸(基幹相談員)

☆基礎/後期2 生涯/専門2

■カウンセリング研修

時間:18:30~20:30

会場:大分県消費生活・男女共同参画プラザ「アイネス」2階 大会議室

▼1月9日(火)

事例検討 佐用 槇子(基幹相談員)・渡嘉敷 新典(特別相談員)

▼2月13日(火)

積極的傾聴 ―グループワーク― 佐用 槇子(基幹相談員)

